



發行所
三股町公民館
電話 65番
編集責任者
谷口 衛
印刷所
都城市北原町宮交西側
合資会社 都城印刷所

子 賀 子

試験 たいよう
 底の ぞこの
 信ずる しのぶ
 日本町 日本
 社会に かい
 必要な せつ
 心身 じんしん
 育成 いくふく
 の活動 のかつどう
 にも にも
 本上 ほんじょう
 のし しの
 保持 かい
 のか かの
 を念 ねん
 息し いき
 当り とうり
 最善 さいぜん
 新た あらた
 格段 かくだん
 うお
 いさ



新春を迎えて

三股町農業協同組合
組合長理事 中西末吉

輝かしい新春を迎え組合員各位の御健康と御多幸をお祈り申し上げます。
昭和三十七年を振り返りますと、農協の整備が完了し、一人立ちの経営としての第一年度であり、整備期間中組合員各位並に町当局をはじめ関係機関の積極的な協力援助に對してその恩に報いねばと、懸命の努力をいたしました。お陰で台風銀座の汚名を返したかの如く、天の助けもあり史上空前の大豊作にめぐまれ、農協経営も極めて順調な足とりをたどってまいりました。事は何よりも喜びと思ふ次第であります。

新年の御挨拶

三股町森林組合長
轟木幸利



例えて申し上げますと貯金に於いては二億三千万円（一組合員当り十万円）の実績をおさめ、昭和三十一年度即ち農協が整備促進の指定を受けた当時は僅か五千円（一組合員当り二万円二千円）しかなかった事を思ふ時、此の実績は驚異的数字と云わざるを得ないと思ふ存じます。又農協工場の操業に於いては生計百六拾五

年頭の御挨拶

三股町商工会長
立山重寿



三股町の皆様、明けまして御目出度うございます。年頭に當り皆様の御多幸を心から御祈り申し上げます。昭和三十三年の日本は経済成長の旗印のもとに非常に変化の多い年でありました。特に経済界の変動ははげしく農業構造の近代化問題、エネルギーの対策問題、商工業の合理的な消費を

ちの出来る体制を確立しなければならぬ年である。云う事を考える時に、農協としてこの事態をどう対応し、如何に組合員の附託にこたえるか責任を以て研究努力しなければならぬ課題だと深く銘記する次第であります。

本年度も農協をよりどころとして相互扶助の精神をいかし、お互のくらしの向上のために手を繋ぎあつていくことはありませぬ。

（一）生産の増大と生産性の向上
（二）林業構造改善
（三）木材需給の円滑化と流通の合理化
（四）普及指導の強化
（五）林業地帯総合振興対策の推進
（六）林業に関する団体の整備強化
（七）林業安全及び水資源かん養の機能の確保
（八）行政財政融資の拡充と金融制度及び税制の改善
（九）国有林の経営の合理化
以上の九項目に亘つての基本的施策について答申し、政府に置きましても具体的な法案を打出してあります。御承知の通りであります。昭和三十三年は実に色々と林業振興について議論され、その将来の方向を決定するに當りまして町民各位の益々御健勝に祝ひ相成る事を心から祝ひたい。新しい心を力強く踏み出すと決意を新たにしたいと思ひます。顧みすれば昭和三十四年十二月十日農林大臣の林業振興上の諮問、機関として発足した中央森林審議会を以て二回に亘つて中間答申を行つた後、昨年の十月二十六日農林大臣石合板及び特殊用材一千九百万石輸出四百五十万石合計一億七千万石とあつたものが昭和四十四年度には合計二億九千万石と増加し、四年度には二億三千八百万石と増進するのに対し供給としては昭和三十五年度一億五千五百万石、昭和四十四年度二億二千八百万石と不足となつて行くことは明であり、需要の内容もかなり変わるが考えられ、薪炭の大巾な減少、パルプ用材の需要増加、小径木の利用などが進んでおります。

従つて林業経営の改善は森林所有者はもとより最近の国民経済の発展からも強く要請されるのであります。従つて吾々私有林では大規模な山林所有者は企業としての林業経営を、農業や林業だけでは自立出来ない階層農家林業経営をそれ以下では適正な規模にまで育てあげる等安定した林業経営を行われる様に、組合側の受入れ態勢の強化をすべきであると信ずるものであります。その一例として昨年九月実施されました九州、中国、四国プロダク機械下刈競技会に三股より県代表として中石益美氏が出場され、堂々二位まで進出された事は農山村人が経営上大きな影響を与へつつある時労働力不足を補う機械化、協業化に依る生産性の向上に対する大きな投石であつたと意義深く感ずる次第であります。或は幾多の改善する可き問題点を残し乍ら素材の生産販売事業が年度計画を上廻る実績を得んとする事は組合員各位の御協力と御理解の賜であると感じに耐えない次第であります。年頭に際し更に協同組合の理念に復し信念と実行、そして不逞転の決意をもつて林業経営指導造林事業素材の生産及び販売事業を強力に推進し度いと存じます。本年も一段の御指導と御協力を御願ひ申し上げて年頭の御挨拶とします。



三股町役場									
町長	大河内利雄	教育長	谷口 正信	副町長	楠見 吉雄	教育委員	鍋倉 四夫	助役	去川 憲三
収入役	小牧 幸之	教育委員	大坪 貞志	収入役	大村 幸之	教育委員	蓬原 正行	収入役	大河内利彦
収入役	大河内利彦	教育委員	川原 宗八	収入役	栗野 秀夫	教育委員	別府 次男	収入役	桑畑 鶴雄
収入役	中村 勇夫	教育委員	指宿 哲夫	収入役	宇田 正清	教育委員	小牧 純尊	収入役	野崎 利行
収入役	野田 正光	教育委員	高橋 一夫	収入役	飯屋 義光	教育委員	山内 利行	収入役	松山 重二
収入役	桑畑 利治	教育委員	小林 久光	収入役	外職員一同	教育委員	米満 孝	収入役	新森 平二
収入役	外職員一同	教育委員	柳橋 光保	収入役	外職員一同	教育委員	桑畑 鶴雄	収入役	上原 義常
収入役	外職員一同	教育委員	上石 重二	収入役	外職員一同	教育委員	宮里清四郎	収入役	福永 勝盛
収入役	外職員一同	教育委員	宮里清四郎	収入役	外職員一同	教育委員	久松 重利	収入役	佐沢 行成
収入役	外職員一同	教育委員	久松 重利	収入役	外職員一同	教育委員	川原 宗八	収入役	東村 清市
収入役	外職員一同	教育委員	川原 宗八	収入役	外職員一同	教育委員	福永 勝盛	収入役	馬渡 平男
収入役	外職員一同	教育委員	福永 勝盛	収入役	外職員一同	教育委員	岩崎 満幸	収入役	北畑 嘉熊
収入役	外職員一同	教育委員	岩崎 満幸	収入役	外職員一同	教育委員	安田 笑一	収入役	鶴 辰美
収入役	外職員一同	教育委員	安田 笑一	収入役	外職員一同	教育委員	新坂 辰美	収入役	小倉 義常
収入役	外職員一同	教育委員	新坂 辰美	収入役	外職員一同	教育委員	上原 平二	収入役	財部 幸夫
収入役	外職員一同	教育委員	上原 平二	収入役	外職員一同	教育委員	森 秋吉	収入役	木田 三郎
収入役	外職員一同	教育委員	森 秋吉	収入役	外職員一同	教育委員	中村 重義	収入役	二宮 邦彦
収入役	外職員一同	教育委員	中村 重義	収入役	外職員一同	教育委員	比江島タミ	収入役	小寺 尚徳
収入役	外職員一同	教育委員	比江島タミ	収入役	外職員一同	教育委員	小寺 尚徳	収入役	小寺 尚徳

一般寄附金
一 金壹千円也
上西美藤次殿
一 金五百円也
山王原婦人会殿

右の通り篤志者の有難い寄附金を戴きました。三股肛門の福祉事業に有意義に活用させていただきます。故人の冥福を御祈りいたしました。ともに、結婚者新部新婦福の御健康と御多幸を御祈りいたした厚く御礼申し上げます。

が、真に考え改善し産業の発展を期したいものです。新年にとともに皆様も決意を新たにされたことと思います。が、お互いに頑張ろうとやありませんか。

毎号建設的な御投稿を願っていますが、なかなかありません。皆さんに親しまれたい館報に育てよう、御指導御協力を御願ひ致します。